

# 記入例

注)認定を受ける方一人につき、1枚の申立書を作成してください。

## 扶養事実申立書

1. 認定を受けようとする者について

(記号: **999** 番号: **9999**)

氏名	<b>共済 和子</b>	年齢	<b>59</b>	組合員との続柄	<b>母</b>	同居 別居	同・ <b>別</b>	配偶者の 有無	<b>有</b> ・無
直近の健康保険 について	国保・ <b>健保</b> ・共済・任継・その他( )			雇用保険の受給 について	無 (理由… 受給資格無し・受給を希望しない) 有 (月 日まで)・ <b>待機中</b> ( <b>7</b> 月頃受給予定)				
今後1年間の 収入の見込み について <small>※該当するものを全 て回答ください。</small>	無収入・給与収入・公的年金・ <b>個人年金</b> 遺族年金・障害年金・その他の年金(恩給、扶助料等) 事業収入(農業、不動産等含む)・利子・配当金 その他( ) <b>合計 400,000 円</b>			仕送り状況 (別居の場合)	金額 : <b>10万</b> 円/月 ( <b>120万</b> 円/年) 方法 : <b>送金</b> ・その他( ) ※仕送りの事実が客観的に確認できる資料を添付のこと。				

※税等控除前の総収入を記入してください。

2. 他の扶養義務者の状況 (認定を受けようとする者の配偶者、父母、兄弟姉妹等)

氏名	年齢	続柄	同居 別居	年間収入	扶養の状況
<b>共済 太一</b>	<b>63</b>	<b>夫</b>	<b>同</b> ・別	<b>190万円</b>	
<b>福岡 和美</b>	<b>30</b>	<b>長女</b>	同・ <b>別</b>	<b>0円</b>	<b>結婚し別世帯のため 送金等はない</b>
			同・別		

3. 扶養しなければならない理由 (具体的・詳細に記入すること)

**母 和子は、平成28年3月31日に株式会社〇〇〇〇を退職し、収入は個人年金の40万円のみです。同居の父も年金収入が190万円しかなく、母を扶養できる状況ではないため、私が毎月10万円を送金し母を扶養しているので扶養認定の申請をします。**

私が扶養していることの実態は、上記のとおりであることを申し立てます。  
なお、扶養認定の要件を欠く場合は、速やかに被扶養者取消の申告をします。

平成 **28** 年 **4** 月 **11** 日

組合員 **共済 太郎**



上記のことについて調査の結果、事実と相違ないことを認めます。

平成 **28** 年 **4** 月 **12** 日

所属所長

職名 **〇 〇 〇 市長**

氏名 **〇 〇 〇 〇**

